

TOYO TANSO
Inspiration for Innovation

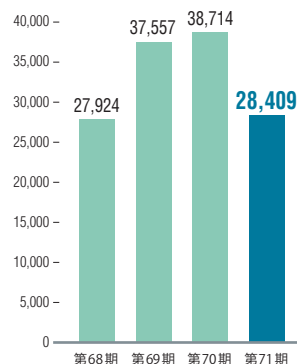
第71期 株主通信

2012年6月1日～2013年5月31日

証券コード 5310

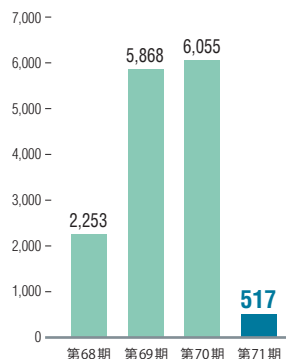
売上高

(百万円)



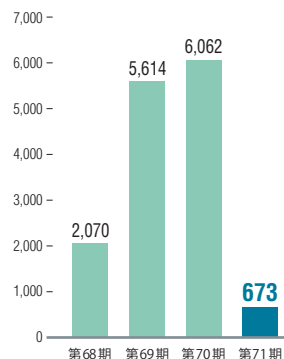
営業利益

(百万円)



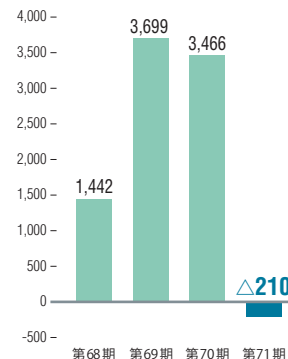
経常利益

(百万円)



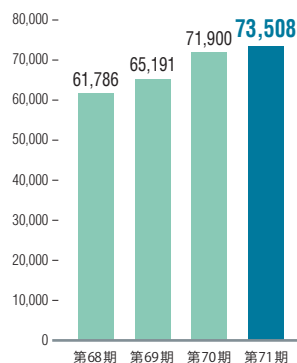
当期純利益

(百万円)



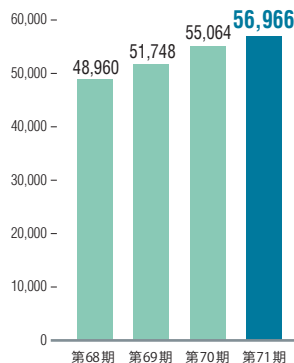
総資産

(百万円)



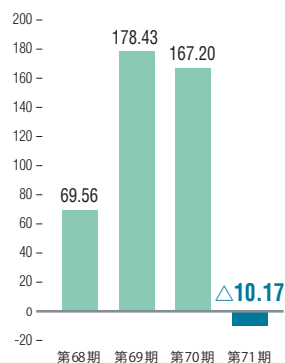
純資産

(百万円)



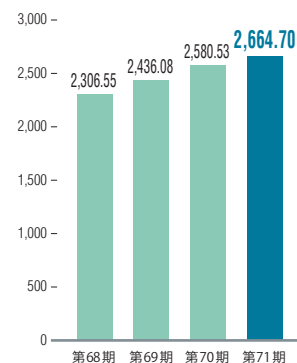
1株当たり当期純利益

(円)



1株当たり純資産

(円)



株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申しあげます。第71期株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶申しあげます。

第71期の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国経済の下支えはあったものの、債務問題に引きずられる欧州の低迷と、中国をはじめとする新興国の減速等により、総じて厳しい状況が続きました。また国内経済は、前半は一部踊り場局面も見られましたが、後半にかけては、円高修正にともなう輸出や設備投資の下げ止まり等を背景に景気持ち直しの動きが継続しました。このような状況の中、当企業グループは、比較的堅調な一般産業分野を中心に需要掘り起しに全力を注ぐとともに、コスト・経費削減や投資の圧縮等の自助努力を推進いたしました。しかしながら太陽電池市場の低迷深刻化により、需要が減少する等、依然として厳しい状況が続き、誠に遺憾ながら減収減益を余儀なくされました。また、一部生産設備等の減損損失を計上したことにより、当期純損失となりました。

今後の見通し

今後の当企業グループを取り巻く状況は、現時点では中国の太陽電池用に回復の動きが見られず、先行きは依然として不透明な状況が続いています。一方、一般産業用は引き続き底堅く、またLED用の受注が増加に転じるなどエレクトロニクス関連にも一部明るさが見え始めています。当企業グループといたしましては、幅広い用途での需要掘り起しに努めるとともに、再びの成長に向けて、今般策定した中期経営計画に則った戦略と課題を着実に推進してまいり所存です。なお、平成25年8月29日開催の定時株主総会にて「定款一部変更の件」が承認されましたので、当社は、事業年度の末日を現行の5月31日から12月31日に変更いたしました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

2013年8月



代表取締役会長
近藤 純子



代表取締役社長
野網 明

中期経営計画をスタート

— 再びの成長に向けて —

当社は、この度新たに中期経営計画（第72期～第77期）を策定いたしました。

目指す企業像

技術開発型の
多目的C+素材メーカー

売上高 284億円
経常利益 6億円
R O A ー%



計画達成のための「3つの鍵」

新規事業の開拓

- 保有要素技術、事業インフラを活用、発展
- 次世代半導体、環境、医療、農業分野等への展開を視野にテーマアップ・検証推進

新規素材・製品の開発

- 多孔質炭素、CBC/MBC、TaC被覆黒鉛材等、重層的な開発パイプラインの強化、拡充と量産化加速
- 大型新規製品 多孔質炭素のパイロット生産設備着工へ

非半導体分野の強化

- 自動車、産業ブラシに本格注力
- 海外未開拓需要の掘り起こし

第71期実績

第72期始動期

第73～75期構築期

売上高 **500億円**

経常利益 **90億円**

R O A **8%***

※総資産利益率。最終目標2桁。



第76～77期完成期

新規素材・製品および新規事業の展開

狙う分野

等方性黒鉛材での既存用途・業界+ α 、またはそれ以外の新分野、熱エネルギー、電気エネルギー、環境、電機・電子、医療、半導体、環境、農業、バイオ 等

新規素材・製品の一例

- ・多孔質炭素 (CNovel®)
- ・MBC (Metal Bonded Carbon)
- ・CBC (Ceramic Bonded Carbon)
- ・TaC被覆黒鉛材 (EVEREDKOTE®)
- ・フッ素表面改質技術
- ・ナノカーボン製造用 (KLASTA MATE®)



CNovel®



CBC

CATEGORY 01

主要製品▶

特殊黒鉛製品

特殊黒鉛製品は主に等方性黒鉛材料を使用しています。エレクトロニクス分野では単結晶シリコン製造用、化合物半導体製造用、太陽電池製造用等に使用されており、一般産業分野では金属溶解等の冶金関連や各種工業炉向けの高温発熱体および炉内構造材、金型製造時の放電加工電極等に使用されています。このほか、原子力、宇宙航空、医療用分野等幅広い分野で使用されています。



ヒーター



るつぼ

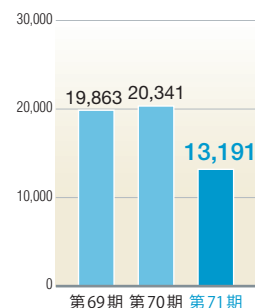


封着用治具



放電加工電極

■売上高 (百万円)



CATEGORY 02

主要製品▶

一般カーボン製品

主に従来の成形法で製造された炭素材料を使用しています。機械用カーボン分野では、一般産業機械用としてポンプやコンプレッサーの軸受け等の摺動部品、気体や液体のシール材に使用されており、輸送機器用としては、主に鉄道のパンタグラフ用すり板に使用されています。電気用カーボン分野では掃除機や電動工具等の小型カーボンブラシや、産業用の大型カーボンブラシに使用されています。



ベアリング



パンタグラフ用すり板

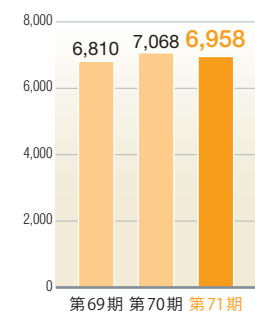


大型ブラシ



小型ブラシ

■売上高 (百万円)



CATEGORY 03

主要製品▶

複合材その他製品

等方性黒鉛材料を基材に他の材質をコーティングした複合材料であるSiCコーティング黒鉛製品のほか、カーボンとカーボンファイバーとの複合材料であるC/Cコンポジット製品、天然黒鉛を原料とする黒鉛シート等を製造販売しています。



エピサセプター



MOCVD サセプター

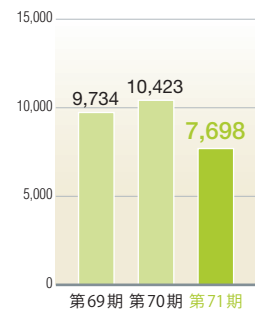


工業用ガスケットおよびシール材



C/Cコンポジット製品(るつぼ)

■売上高 (百万円)



TOPICS

エレクトロニクス分野においては、不振を極めている太陽電池用が中国を中心に引き続き低迷し、足元も底這い状態が続いております。また単結晶シリコン製造用は、半導体業界の不振を背景として、引き続き低調に推移いたしました。

一般産業分野は、自動車産業の浮沈に一部影響は受けつつも、国内景気持ち直しや海外需要の懐の深さを背景に、放電加工電極用や工業炉等を中心に健闘する等、総じて堅調に推移いたしました。

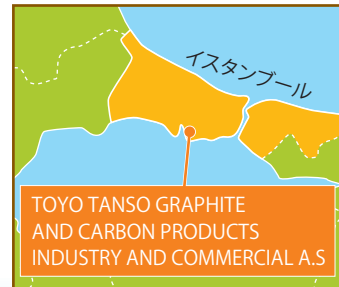
機械用カーボン分野は、一部弱含みましたが、堅調な国内需要にも支えられ底堅く推移しました。パンタグラフ用すり板は、引き続き堅調でした。

電気用カーボン分野では、国内自動車関連は一時的に下振れましたが、中国を中心とする掃除機・電動工具等の小型モーター用が健闘し、全体としては回復基調となりました。

SiC(炭化ケイ素)コーティング黒鉛製品においては、LED用を中心に一進一退の状況が続きましたが、終盤にかけてスマートフォン・タブレット向け等を牽引役として受注が上向くなど、回復の兆しが見え始めました。C/Cコンポジット製品では、半導体用は一部持ち直しましたが、太陽電池用の不振に加えて大型プロジェクト案件の剥落も響き、引き続き低調に推移いたしました。また黒鉛シート製品は、エレクトロニクス関連の不振に加えて、主力の自動車用の一時的調整もあり、やや軟調な動きとなりました。

トルコに加工・販売拠点を設立

当社は、トルコにTOYO TANSO GRAPHITE AND CARBON PRODUCTS INDUSTRY AND COMMERCIAL(以下、TTTr)を設立いたしました。豊富な労働力を背景に力強い経済成長を遂げているトルコは、BRICsに次ぐ成長国として注目を集めております。また、ヨーロッパにおける生産拠点としても重要な位置を占めており、この度当社はいち早く展開を決定いたしました。特殊黒鉛の加工・販売ならびにカーボンブラシの販売を行うTTTrは、本年9月より本格稼働を予定しており、今後は、トルコおよびその周辺地域において、冶金用途を中心に市場拡大を図りたい考えです。当社は、これからも海外市場における販売網を強化・拡大するべく、グローバルな展開を推進してまいります。



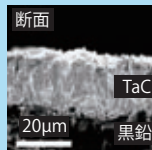
トルコ最大の都市、イスタンブールに位置します。

活躍が期待される 東洋炭素の新しい素材・製品 **Part.2**

当社は、カーボンを軸として培ってきた材料技術やノウハウと、「どこにもないモノをつくる」という信念のもと、新規素材や製品の開発に力を入れています。前回に引き続き、今回もこれら新規開発品をご紹介します。

TaC 被覆黒鉛材 (EVEREDKOTE®)

次世代半導体の最有力候補としてエアコンや鉄道・自動車、また発電システム等において実用化が進むSiC半導体。この次世代半導体の製造部材に、当社のTaC被覆黒鉛材 (EVEREDKOTE®) が使用されています。TaC被覆黒鉛材は、高純度の等方性黒鉛に緻密なタンタルカーバイド (TaC) の膜をコーティングした製品で、1000度以上の過酷な環境にも耐えるなど、優れた特性を備えています。次世代半導体は、今後さらに広い用途での採用が予想されていることから、TaC被覆黒鉛材のこれからの活躍に期待しています。



高純度の等方性黒鉛の表面に、緻密なタンタルカーバイド (TaC) の膜がコーティングされています。

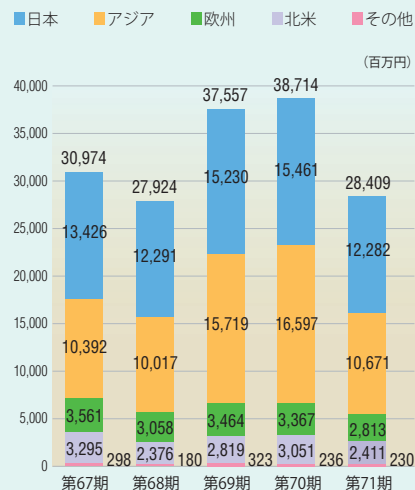
連結貸借対照表（要旨）		
	（単位：百万円）	
資産の部	当期末 （平成25年5月31日現在）	前期末 （平成24年5月31日現在）
流動資産	38,448	39,558
固定資産	35,060	32,341
有形固定資産	31,406	29,210
無形固定資産	1,055	894
投資その他資産	2,597	2,236
資産合計	73,508	71,900
負債の部		
流動負債	11,083	14,729
固定負債	5,458	2,106
負債合計	16,542	16,835
純資産の部		
株主資本	54,619	55,349
その他の包括利益累計額	630	△1,843
新株予約権	27	27
少数株主持分	1,688	1,531
純資産合計	56,966	55,064
負債・純資産合計	73,508	71,900

連結損益計算書（要旨）		
	（単位：百万円）	
	当期 平成24年6月1日から 平成25年5月31日まで	前期 平成23年6月1日から 平成24年5月31日まで
売上高	28,409	38,714
売上原価	21,345	25,872
売上総利益	7,063	12,841
販売費及び一般管理費	6,546	6,786
営業利益	517	6,055
営業外収益	774	247
営業外費用	619	241
経常利益	673	6,062
特別利益	73	255
特別損失	670	182
税金等調整前当期純利益	76	6,134
法人税、住民税及び事業税	402	2,587
法人税等調整額	△61	△287
少数株主利益（△損失）	△53	367
当期純利益（△損失）	△210	3,466

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）		
	（単位：百万円）	
	当期 平成24年6月1日から 平成25年5月31日まで	前期 平成23年6月1日から 平成24年5月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,751	3,964
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,381	△3,920
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,696	158
現金及び現金同等物に係る換算差額	551	△87
現金及び現金同等物の増減額（△減少額）	△1,381	114
現金及び現金同等物の期首残高	7,205	7,090
現金及び現金同等物の期末残高	5,823	7,205



地域別の売上高



事業拠点

(平成25年5月31日現在)

○ 国内事務所

- | | |
|----------------|--------------------|
| 本社・大阪営業所・海外営業部 | 四国営業所 |
| 東京営業所 | 九州営業所 |
| 東北営業所 | 近藤照久記念東洋炭素総合開発センター |
| つくば営業所 | 東洋炭素生産技術センター |
| 北陸営業所 | 詫間事業所 |
| 静岡営業所 | 萩原工場 |
| 名古屋営業所 | いわき工場 |
| 広島営業所 | |

○ 国内関係会社

- | | |
|----------|---------------|
| 東炭化工株式会社 | 大和田カーボン工業株式会社 |
|----------|---------------|

○ 海外主要関係会社

- TOYO TANSO USA, INC. (アメリカ)
- GTD GRAPHIT TECHNOLOGIE GmbH (ドイツ)
- TOYO TANSO EUROPE S.p.A (イタリア)
- TOYO TANSO FRANCE S.A. (フランス)
- TOYO TANSO GRAPHITE AND CARBON PRODUCTS INDUSTRY AND COMMERCIAL A.S (トルコ)
- SHANGHAI TOYO TANSO CO.,LTD. (中国)
- SHANGHAI YONGXIN TOYO TANSO CO.,LTD. (中国)
- SHANGHAI TOYO TANSO INDUSTRIAL CO.,LTD. (中国)
- JIAXIANG TOYO TANSO CO.,LTD. (中国)
- TOYO TANSO TAIWAN CO.,LTD. (台湾)
- TOYO TANSO KOREA CO.,LTD. (韓国)
- TOYO TANSO (THAILAND) CO.,LTD. (タイ)
- TOYO TANSO SINGAPORE PTE. LTD. (シンガポール)
- TOYO TANSO INDIA PRIVATE LIMITED (インド)

株式の状況

(平成25年5月31日現在)

発行済株式の総数	20,750,688株
単元株式数	100株
株主数	9,297名

大株主

(平成25年5月31日現在)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
近藤 純子	3,418	16.48
近藤 朋子	1,560	7.52
近藤 尚孝	1,214	5.85
近藤ホールディングス株式会社	1,165	5.61
財団法人近藤育英会	834	4.02
N T コーポレーション株式会社	626	3.02
三菱商事株式会社	623	3.00
近藤 孝子	620	2.99
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	618	2.98
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	409	1.97

会社概要

(平成25年5月31日現在)

設立	昭和22年7月31日
本社	〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル10階
資本金	7,692,575,648円
従業員数	985名(単体) 2,026名(連結)

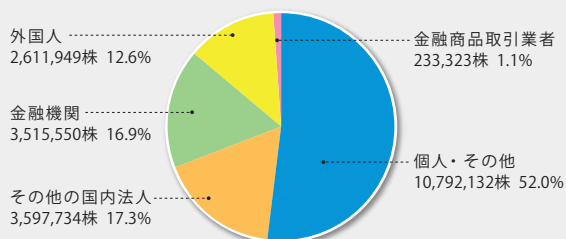
役員

(平成25年8月29日現在)

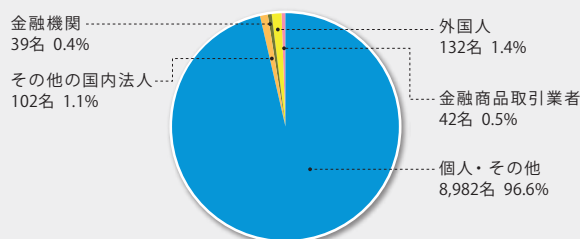
代表取締役会長	近藤 純子
代表取締役社長	野網 明
専務取締役	中原 全生
取締役	中山 正一郎
取締役	小西 隆志
取締役	セン コクミン 倉 国彬
取締役	アルノ クルース Arno Cloos
常勤監査役	中西 和孝
監査役	江戸 忠
監査役	田辺 陽一
監査役	出原 敏

※監査役 江戸 忠氏、田辺 陽一氏および出原 敏氏は社外監査役です。

■所有者別株式数分布状況



■所有者別株主分布状況



平成25年5月31日現在

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当 毎年12月31日 中間配当 毎年6月30日
公告方法	当会社の公告方法は、電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
電子公告掲載ホームページアドレス	http://www.toyotanso.co.jp
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	5310

-
- 未受領の配当金について
三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。
- 株式に関する各種お手続きについて
株式に関するお手続き(住所変更、配当金振込先のご変更、相続手続き等)につきましては、株主さまが口座開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きについて
特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお問い合わせください。
- 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (通話料無料)

東洋炭素株式会社

<http://www.toyotanso.co.jp>